

木と子育てにまつわるお話会

木育カフェ in 綾部

2018.1.20 (土) 13:00 ~ 17:00

※1月21日(日)は、里山ねっと・あやべにて木育こども祭を行います。詳しくは裏面へ

【会場】旧綾部カトリック教会 HARASHO マルシェ
〒623-0022 京都府綾部市新宮町6 JR綾部駅より徒歩約14分

【定員】80人 【参加費】無料

木育

「木育」とは小さな頃から木に親しむことで、地域の木材利用へつなげようという取り組みです。森林豊富な綾部市だからできることとは？木育から地域活性や定住促進へどう結びつけていくといった木を通した町づくりビジョンを一緒に考えてみませんか。



※駐車場は大本教駐車場をご利用下さい。

第1部

基調講演

多田 千尋 氏 東京おもちゃ美術館館長
木育と子育て、定住促進



認定 NPO 法人芸術と遊び創造協会理事長、高齢者アクティビティ開発センター代表、早稲田大学講師。東京おもちゃ美術館は年間 14 万人以上の集客で幅広い世代に支持されている。日本で唯一の総合的なおもちゃの専門資格「おもちゃコンサルタント」を 30 年間かけて全国に 6000 人養成。全国 200 箇所で開催する子育てサロン「おもちゃの広場」を開設し、家族参加型イベント「木育キャラバン」なども開催している。



橋元 美穂 氏 吉野町教育委員会 木育担当
木育による地域づくり

～木育 2 年、木は 500 年～

近畿の自治体で初めてウッドスタートをした奈良県吉野町で、子どものための木製玩具・雑貨ブランド esora として活動しながら、地域おこし協力隊として木育活動を行う。

ウッドスタートとは

芸術と遊び創造協会が提案する木育の行動プランのこと。赤ちゃんに地産地消の木のおもちゃを誕生祝い品として渡すことや、子育て環境に地域材をふんだんに取り入れ、木質化・木育化する取り組みなどを展開している。

第2部

報告

森と暮らす ～コミュニティスペースから裏山へ～

与謝野町で木に囲まれた場「スタジオき」を運営し、森との暮らしを提案している。

植田 友香理 氏 植田建築 スタジオき主宰

あやべの取り組み

大槻 敏彦 氏 フォレスト丹波 代表

朝倉 聡 氏 里山ねっと・あやべ 事務局長

【お問い合わせ&申込み先】

田舎生活研究所 (原田商店内)

TEL 0773-42-0823

mail inakaseikatsu.ayabe@gmail.com



1月20日 木育カフェ in 綾部参加申込書

FAX 0773-25-3356

参加者名		所属	
住所			
電話番号 (当日連絡のつく番号)		FAX番号	